

どうじと通信は平川の分身がお客様のところへご挨拶に伺う。という気持ちでお届けしています。当然ですが無料です。

どうじと通信

2022年2月17日発行

227号

どうじと通信は略してどうじとつう。いつも読んでいただきありがとうございます。

こんちは！平川です。立春とはいえるまだまだ寒い日が続ります。お元気でお過ごしでしょうか？さて先日、静岡県御殿場市へ研修に行ってきました。目の前には壮大な富士山が見え、空気が澄んだ清々しい所です。その日は何年ぶりかの大雪でした。まさに研修日和。多くの学びと気づきがありました。これから的人生に生かしたいと思します。では今月もはりきっていきましょう。

お金の出口を考える

私は22歳の時、業務用カラオケ機器を扱う会社へ入社しました。当時のカラオケは歌詞なんてテレビに出ません。歌詞カードを見て歌っていました。8トラックカラオケと言え、カセットテープの大きなものを、ガチャンとセットし、歌います。スマートの壁には、何百本と8トラックテープが並んでいました。もちろんカラオケと言えば、もうぱら酔っぱらったサラリーマンの娯楽といったイメージでした。私はアライバートでスマート

こんには！平川です。立春とはいえるまだまだ寒い日が続ります。お元気でお過ごしでしょうか？さて先日、静岡県御殿場市へ研修に行ってきました。目の前には壮大な富士山が見え、空気が澄んだ清々しい所です。その日は何年ぶりかの大雪でした。まさに研修日和。多くの学びと気づきがありました。これから的人生に生かしたいと思します。では今月もはりきっていきましょう。



へ行ったことも無いのに、スナックを巡回する部署へ配属されます。で、この8トラックカラオケが厄介なのです。テープがかみこんだり、コインが詰またり、よく壊れるのです。夜の9時頃にホケットベルが鳴ります。会社へ電話すると、「中洲の〇〇さんのカラオケが故障しています。至急行って下さい。」訪問すると店内は、カラオケが歌えずイライラしているサラリーマンでいっぱい。殺伐とした雰囲気の中、早く直せと怒られます。

私は仕事にやりがいを見つけられず、カラオケといつ機械が好きになれませんでした。久しぶりに会った友達から「今何してます?」と聞かれても、うまく答えられず、どこか引け目を感じてしる自分がいました。そんなある日のこと。まだオープン前の店内でカラオケのレンタル代を集金していました時の話です。コインボックスに入っている百円玉を半分ずつに分け、お宿さまが来店していない薄暗い店内をママさんにお渡しました。歌った歌をメモしておいたこと。

すまどうさんが「ありがとうございます。二人の息子を大学まで行かせたの。このカラオケのおかげよ」と言ってカラオケを拭き始めたのです。私は驚きました。サラリーマンが歌った百円玉が、大学の学費に変わったからです。お金の使われ方、出口を今まで考えたことがありませんでした。私もお宿さまのお役に立ってからだと思つたら嬉しくなり、「カラオケ、ていいじゃんって、ちょっとだけ好きになり、その日を境に、仕事への意識が徐々に変わったしました。

話は変わります。スナックのママは接客業のプロです。営業の観点からも勉強になる事が沢山ありました。例えば、お客さまに、一ヶ月で30万円も、毎月コインボックスに入るお店があります。お客さまに、一ヶ月で30万円も、歌うことになります。これは単月なら出来ても、毎月コシスタントとなりと難しいのです。なぜなら歌ってもらう仕掛けが必要だからです。



私はママさんに、『うまいことやれていらっしゃる』とお褒めの言葉を書くノートを作成して、毎回、お宿さまが来店していない薄暗い店内でカラオケのレンタル代を集金していました時の話です。コインボックスに入っている百円玉を半分ずつに分け、お宿さまが来店していない薄暗い店内をママさんにお渡しました。歌った歌をメモしておいたこと。

すると、お宿様の情報が

下さいます。

下さいます。